

2 目標達成計画書

事業所名 グループホーム菜の花の家

【目標達成計画】

作成日：平成 22年 1月 20日

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	Dr の意見や職員間の話し合いによりケアプランを立てているが、定期的に見直しているケースが多くモニタリングも本人様の状況に合わせてではなく定期的に行っている。	モニタリング・プラン見直しを定期的ではなく、入居者様の状況に合わせて随時行う。	全入居者様に担当職員を決め、毎月モニタリングの実施する。モニタリングの内容によりケアカンファレンスの題材に持ち上げ、プラン見直しの検討を行う。	6ヶ月
2	14	グループホーム連絡協議会主催の勉強会には当ホーム職員を促し同業者との面識機会を作っているが、当ホームからの参加職員も少なく年3回ほどの勉強会では交流とまでは進まないでいる。	他のホーム職員との交流機会を増やし、職員間の情報交換を促進する。	グループホーム連絡協議会で話し合いを行い、勉強会以外の交流機会を検討してもらう。	12ヶ月
3	35	防火訓練は年に2回開催しているが、夜間想定訓練やその他の災害への訓練・マニュアルがなされていない。	夜間想定訓練の実施。災害(地震・風水害)時対策マニュアルの作成。	他ホームの夜間想定訓練の情報収集や見学の実施。消防署指導のもと災害マニュアルの作成を行う。	12ヶ月
4	4	運営推進委員会の実施頻度は年に3～4回程度であり、市町村担当者の参加がない。	運営推進委員会の実施頻度を増やし、市町村担当者の参加も出来るだけ行ってもらう。	来年からは2ヶ月に一度実施するように計画し、市町村担当者が参加されない場合は、報告書を提出し、確認の印又はサインを頂く。	12ヶ月
					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。